

## 中間貯蔵施設への除去土壌等の輸送の進捗状況

## 概要

- 安全を第一に除去土壌等の輸送を行っています。
- 2015年3月より除去土壌等の中間貯蔵施設への輸送を開始しました。
- 除去土壌等の仮置場からの中間貯蔵施設への輸送は10tダンプトラックを基本に実施しています。
- 輸送対象物の全数管理、輸送車両の運行管理、環境モニタリング等を行い、安全かつ確実な輸送を実施しています。



輸送車両の走行状況

中間貯蔵施設からゲートを通して  
退域する輸送車両

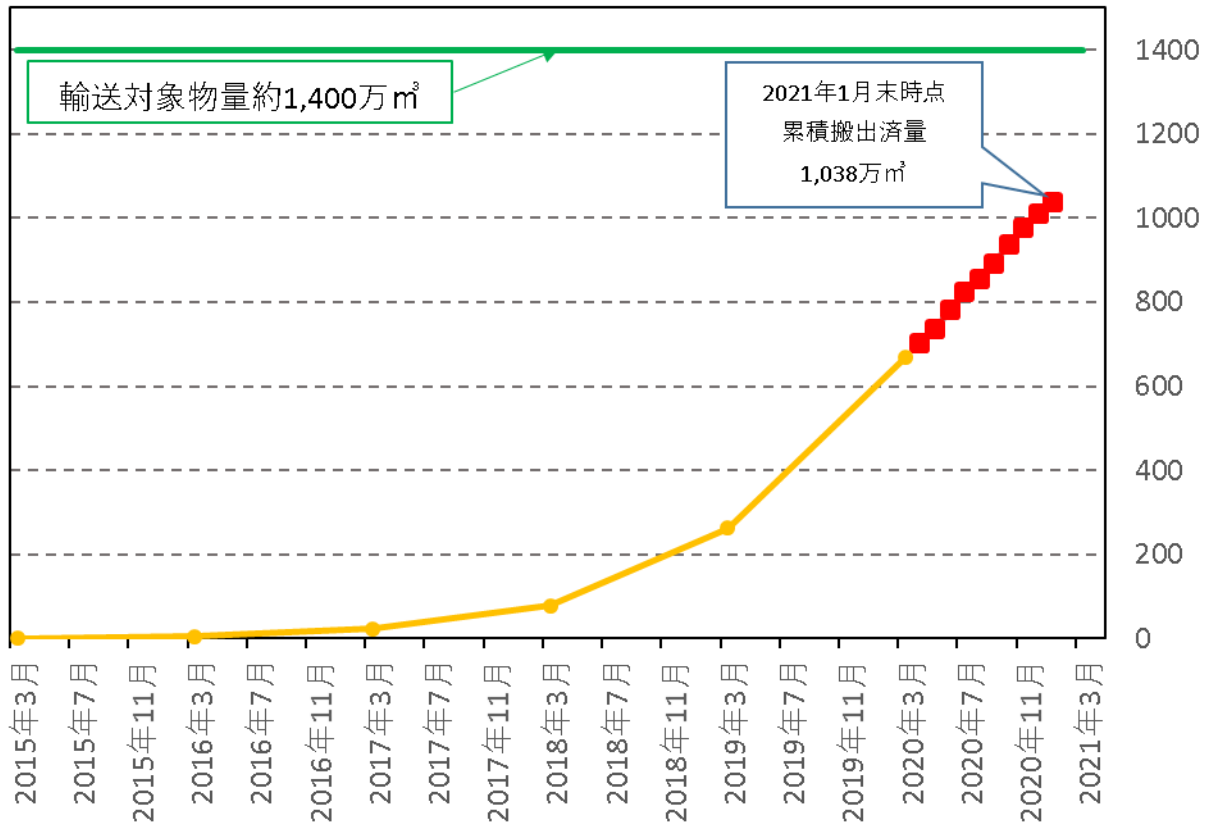
## 除去土壌等の輸送の進捗状況

・2021年1月末時点で、累積約1,038万 $\text{m}^3$ （全体の約74.1%）の除去土壌等を中間貯蔵施設へ輸送しました。

累積の輸送対象物量	累積搬出済量	累積進捗率
約1,400万 $\text{m}^3$	約1,038万 $\text{m}^3$	約74.1%

累積搬出済量（2015年3月～）

（万 $\text{m}^3$ ）



# <参考>

## 各市町村ごとの除去土壌等の輸送

2021年1月31日時点の搬出実績

搬出市町村		今年度の搬出可能量(m <sup>3</sup> )	今年度の学校等(現場保管)からの輸送予定量(m <sup>3</sup> )	今年度の搬出済量(m <sup>3</sup> )	累積搬出済量(m <sup>3</sup> )
浜通り	いわき市	50,000	11,000	67,425	195,585
	相馬市	14,000		14,906	79,702
	南相馬市	274,000	8,000	405,715	936,557
	檜葉町	123,000		121,246	387,934
	富岡町	406,000		409,422	1,027,282
	川内村	66,000		66,314	199,362
	大熊町	342,000		152,929	559,283
	双葉町	312,000		125,209	358,566
	浪江町	144,000		287,411	1,059,946
	葛尾村	158,000		137,107	404,880
中通り	飯舘村	395,000		334,656	846,038
	福島市	370,000		361,709	768,596
	郡山市	272,000		251,127	700,422
	白河市	90,000		86,784	218,425
	須賀川市	53,000		57,883	154,893
	二本松市	121,000		128,955	345,038
	田村市	35,000		30,051	190,269
	伊達市	65,000	2,000	73,313	242,849
	本宮市	72,000		72,703	180,033
	桑折町	21,000		20,982	103,629
	国見町	28,000		20,933	68,183
	川俣町	202,000		212,414	448,107
	天栄村	2,000		2,191	62,172
西郷村	265,000		237,668	460,481	
三春町	24,000		21,030	92,051	
合計		3,904,000	21,000	3,700,083	※ 10,383,216

※ フレキシブルコンテナ等1袋の体積を1m<sup>3</sup>と換算しています。

※ 輸送対象物量約1,400万m<sup>3</sup>は、中間貯蔵施設への搬入済量(国直轄除染市町村:2019年8月末時点、市町村除染市町村:2019年6月末時点、両者混在市町村(南相馬市、川内村、田村市、川俣町):2019年8月末時点)及び輸送待機量(焼却前の可燃物を含む仮置場等で保管している量(国直轄除染:2019年8月末時点、市町村除染:2019年6月末時点)及び仮設焼却施設等で減容化し保管されている量(国直轄除染:2019年8月末時点、市町村除染:2019年6月末時点))の合計量(2019年10月末集計)。

10万Bq/kg超の廃棄物、その他現時点で定量的な推計が困難な帰還困難区域の除染等で発生した(発生することが見込まれる)除去土壌等は含まれていません。

※ 累積搬出済量の合計値には、2020年3月末時点で搬出が完了している市町村の搬出量が含まれているため、記載されている市町村の累積搬出済量の合計とは数字が一致しません。